

# とよなか国際交流センターおしらせ

VOL.99 とよなか国際交流センター広報誌 2017年7月号



大阪府立池田高校 2年 西田桃音

「7月ということで、七夕を意識しました。雰囲気を楽しんでいただければ幸いです。」

## とよなか国際交流センターからのおしらせピックアップ

問い合わせ・申込 とよなか国際交流協会（指定管理者） ☎06-6843-4343（水曜、年末年始を除く毎日、9:00~20:00）

### 国流シネマカフェ

「グッドウィルハンティング」

8/19日（土） 18:00~20:30

参加費無料

※当日ドリンクの販売をしています。

### サンプレイス・インテンシブ

～夏休みの宿題をやっつけよう！～

8/17（木） 10:00~12:00

8/24（木） 10:00~12:00

対象：外国にルーツを持つ子ども  
参加費無料

世界と出会おう！触れ合おう！味わおう！

### 国際交流フェスタ

9/9（土） 10:00~16:00

すてっぷでの「ライブラリーまつり」、  
豊中駅前での「ジャンプフェスタ」と  
同日開催を予定しております。

（※場所は記載がないものはすべてとよなか国際交流センターです）



# 大阪発：外国にルーツを持つ子どもたちの現状と課題 ～権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の観点から～

2017.6.10 すてっぷホールにて開催されました！！



今年の4月、明石書店から『外国人の子ども白書～権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の観点から～』が出版されました。外国につながる子どもの状況について、幅広くまとめた冊子です。一方で「大阪の現状はどうなんやろ…」という声もあり、大阪府内で活動している団体・個人の有志が実行委員会形式で準備を進めてきたのが今回の企画です（当協会も参加）。

当日、外国につながる子どもの教育・支援活動のボランティアを中心に、学校教員、国際交流協会の職員、行政の職員、外国につながる子ども・若者など全部で140人が集まり、パネルディスカッションとワークショップ（子ども・若者は交流会）を行いました。

パネルディスカッションでは最初に「当事者からの発信」として、大阪朝鮮高級学校の生徒さん、ラボルテ雅樹さん（若者の立場から）、セリア ミサエ イトウさん（親の立場から）から話がありました。外国人に対する言葉や心の壁の存在、外国での子育ての大変さ、差別が当たり前に行われていることへの疑問、その中で感じる圧力、人権は実践されなければ意味がない…などの発信がありました。

それらの発信を受け、白書の執筆者である田中宏さん、空野佳弘さん、金光敏さん、山野上麻衣さんから、外国人の置かれている状況が歴史的にどう作られ、現在どういう状況にあるか、「外国人問題」という言葉があるが問題は外国人ではなく「状況」ではないか、外国人に対する差別を普通に許している社会状況を変えられないか、外国人が求める支援と支援者がしたい支援は同じか…といったことが議論されました。

休憩をはさんで、おとなは7～8人ずつグループになり、話を聞いた感想や課題、今後の展望等について意見交換を行いました。「外国人だけでなく支援者も

孤立しがち」「多様性を受け入れにくい社会になってきているのではないかと」いった意見がありました。

最後に準備委員会の花山司さん、坪内好子さん、村上自子さんからまとめがあり、継続的な取組の重要性が確認されました。

現状、課題の共有にとどまらず、熱気にあふれた議論から「まだまだこれから！」と希望を感じました。



第1部、パネルディスカッションの様子。

子ども・おとな様々な立場からの意見に、参加者も大きくうなずきながら聞いていました。

子ども・若者交流会ではこんなことをしました！  
(とよなか国際交流センターC.C.スペースにて)



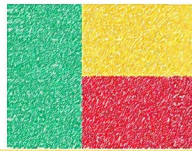
全員で「フルーツバスケット！！！」

・3つのグループに分かれてアドボを作りました。初めて作った人も多かったのですが、なかなかの美味！…だったそうです。

・フルーツバスケットでみんなでわいわい交流。一気に盛り上がりました！～自己紹介をした後、お題が書かれたカードを引いて、みんな順番に話をしました。

例えば、「当事者からの発信」とそれを受けたコメントを聞いてどうだったか「最近の喜怒哀楽」「今の気分」「今日はどうして来たの？」などなど。

予定の終了時間を超えて交流は続きました。いろいろな背景、状況の子ども・若者同士が会い、つながることの大切さを改めて感じました。



キャッサバ粉で作ったモチにソースを添えて…



鶏肉とトマトのソース、美味しそう～

この日の参加者は15名。講師のルドヴィックさんのお話、ダンス、料理と盛りだくさんの2時間でした～！！



ベナンのリズムに合わせてダンス！！



なんぢゃ・カンチャ・言わせてもらえば (第99回)

### 「本気のユンノリ大会」

皇甫康子 (ふぁんぼ・かんぢゃ)

民族団体主催の「ユンノリ大会」に豊能地域の代表として、池田の民族子ども会「ケグリ (かえる) の会」が初参加しました。急な呼びかけだったのですが、子どもと保護者たち4人がチームとなり、ユンノリに挑戦です。ユンノリとは韓国、朝鮮のすごろくです。さいころの代わりに「ユッ」という四本の木を放り上げ、進める数が決まります。駒が到着地点を通過したらゴールになります。大量得点で優位に進んでいても、相手に追いつかれ振り出しに戻されたり、なかなか進まなくても仲間の力で一気に上がったりとスタートからゴールまでの攻防戦が見ものです。

三回目になる大会会場は、小学生から大人まで200人を超える人たちでいっぱいです。私たちの最初の対戦相手は同じく初出場のチームでした。子どもたちが絶好調で、開始後10分で全員がゴールしました。初勝利です。二回戦は、「勝つぞ」というオーラが出ている熟年女性たちのチームでした。高得点だったのですが、気迫に圧倒されました。差し入れのジュースを飲み、三回戦は気持ちを立て直して挑んだのですが、高齢の対戦メンバーはユッの投げ方がうまく、魔法のように駒をすすめます。その技術の高さに子どもたちも唖然。どのように駒

を進めるのか考える参謀もいて、接戦でしたが、負けてしまいました。子どもが混ざっている一般チームは池田だけだったのですが、大声で喜んだり、落胆したりと本気の大人たちを目の前にして、子どもたちも真剣です。

予選が終わり、キムパップ (海苔巻き) やチャプチェ、チヂミ、キムチが入ったお弁当をいただき、美味しかったです。決勝戦が始まる前に、いつも遊んでいる、チエギチャギや投壺をしていると、初めて会った子どもたちと仲良くなりました。池田では少数でも、こんなにたくさんの同胞の子どもたちがいることが、なんだかうれしいです。民族学校の子どもの中に、アフリカ系の顔立ちの子どもたちを見つけました。多様な仲間がここにいることが、ますますうれしくなりました。

帰りの電車の中で、韓国から20数年前に日本にきた保護者が、対戦相手の大人たちが、容赦はないけれど本音を見せる姿に、同胞は気を遣わなくてもよいからほっとすると話されていました。日本人たちは相手を思いやるのが当たり前で、よい時もあるのだが、本音はどうかかわらなくなるがあるそうです。日本で生まれ育った私は韓国に行くと、自分がいかに「日本人みたい」であ

るかを自覚させられます。

韓国の田舎の夜は長く、みんなでユンノリをしたことがあります。まだ、韓国語も十分に理解できず、ルールも知らない私にいとこたちが一生懸命教えてくれました。その時の祖母たちも本気でした。時間を忘れて親戚たちが遊ぶ場に、自分が参加していることが不思議でした。日本にいる親戚が少なかったので、韓国の親戚パワーがとても頼もしかったです。

年一回の民族まつり、池田「オリニモイム」は来年の一月に開催されます。その時にぜひ、ユンノリ大会を企画したいと思います。池田市内の各学校園からチームを募り、民族講師がユンノリのやり方、試合のマナー、韓国の文化などを事前に教えて回ると広がりますね。ユンノリという伝統遊びを通じて、いろいろな人たちと繋がれることが素晴らしいです。

戦争中のすごろくで、「大東亜共栄圏双六」というのがありました。朝鮮、中国、東南アジアと侵略していく子どもむけのすごろくです。こんな遊びが復活しないように、隣の国、友だちの国への理解を深めてほしいです。これから、子どもも、大人もユンノリの練習で盛り上がりたと思います。



# とよなか国際交流センターの事業について

## 定例事業

### 国際交流に関する情報の収集および提供事業

センター内の「ふれあい交流サロン」にて、子ども、おとな向けの書籍をお借りいただけます(多言語絵本もあります)。また、様々な媒体で定期的に日本語、多言語で情報発信を行っています。

### 国際理解推進事業

子ども、おとなを対象とした多文化共生・国際理解の勉強会を随時行っています。(「おまつり地球一周クラブ」「市民セミナー」「世界を食べよう」「多文化・多言語セミナー」等)

### 在住外国人に対する支援事業

「子ども母語」 第2・4日曜日10:00~12:00

・母語学習(中国語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語)を通じて仲間づくり、居場所づくりをしています。幼児・小学生・中学生・高校生が参加しています。スタッフも外国にルーツをもつ学生です。

「学習支援サンプレイス」日曜日13:00~15:00※第1日曜除く

・日本語と学習支援の活動を通じて子どもたちの居場所づくりをしています。小学生・中学生・高校生が参加しています。ボランティアは大学生で、外国にルーツをもつ大学生ボランティアも多数参加しています。

「多文化保育にこにこ」 木曜日13:30~15:30、金曜日10:30~12:00

・外国にルーツを持つ就学前の子どもたちが、さまざまな人と出会い、社会性を身につけるばづくりをしています。

### 在住外国人に対する相談事業

夫婦関係、DV、在留資格、行政手続き、医療、労働、教育、子育て、人間関係等、何でも相談できます。面談でも、電話でもOK。秘密厳守!

毎週金曜日11:00~16:00 (電話06-6843-4343)

対応言語:フィリピン語・タイ語・中国語・韓国朝鮮語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語・英語・ネパール語・ポルトガル語・日本語

### 国際交流活動への住民の参加促進事業

留学生ホストファミリー事業ほか、日本語交流活動にも数多くの市民がボランティアとして参加しています。

### 日本語交流活動

「もっともっとなつかえるにほんご」 月曜日10:00~12:00  
 「とよなかにほんご・木ひる」 木曜日13:30~15:30(保育活動あり)  
 「とよなかにほんご・金あさ」 金曜日10:30~12:00(保育活動あり)  
 「にちようがちゃがちゃだん」 日曜日10:00~12:00※第1日曜除く  
 「千里にほんご」 木曜日10:00~11:30 (場所:千里文化センター)

地域の外国人とボランティアが出会い、日本語交流を通じて生活に必要な日本語を学び、豊かな人間関係を築く場をつくっています。

「おかまち・おやこでにほんご」(場所:岡町図書館)  
 「しょうない・おやこでにほんご」(場所:庄内図書館)  
 「せんり・おやこでにほんご」(場所:千里図書館)  
 火曜日10:00~12:00

乳幼児を抱えて家にこもりがちな外国人女性が子どもを連れて安心して集い、交流・情報交換ができるママ友づくりの場を図書館の協力のもとで実施しています。運営ボランティアも子育て中の女性です。

……その他、市民参加型のイベントや人権や多文化共生に関する講座、対話の場なども実施しています。また、ボランティアについてのお問合せや国際交流団体の運営相談にも随時対応しております。お気軽にお問合せ下さい。

【お問合せ】 TEL 06-6843-4343 FAX 06-6843-4375

とよなか国際交流協会(指定管理者) Facebookは毎日更新中!「公益財団法人とよなか国際交流協会」で検索!

開館時間:午前9時~午後9時30分 / 業務受付時間:午前9時~午後8時 休館日:毎週水曜日、年末年始

アクセス:阪急宝塚線「豊中」駅から徒歩1分(阪急梅田駅から急行で11分)

地下3階に有料駐車場有り(210台)、1階に有料駐輪場あり(自転車・バイク)

編集・発行 公益財団法人とよなか国際交流協会(とよなか国際交流センター指定管理者)

〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1-1-601 とよなか国際交流センター

E-mail: atoms@a.zaqa.jp http://www.a-atoms.info

## 施設管理に関する業務 : 貸室について

★駅前で便利!★ 会議やイベントにぜひご利用下さい。

センター貸室使用申込み…受付時間:開館日の午前9時から午後8時まで  
 会議室、料理室、音楽・健康づくりルーム、和室、プレイルーム、ギャラリーを初めてご使用になる場合は、事前の登録が必要になりますので、お問合せ下さい。

とよなか国際交流センター貸室使用料金表

部屋名	広さ (m <sup>2</sup> )	定員 (人)	料金 (円)				設備
			午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:30	全日 9:00~21:30	
会議室 1	41	18	520 2,600	720 3,600	640 3,200	1,880 9,400	ホワイトボード(小)
会議室 2A	34	21	480 2,400	600 3,000	520 2,600	1,600 8,000	
会議室 2B	65	48	840 4,200	1,120 5,600	1,000 5,000	2,960 14,800	
会議室 2C	33	21	440 2,200	560 2,800	520 2,600	1,520 7,600	ホワイトボード(2ABC:2BCを1室として使用する場合は不可)
会議室 3	55	18	520 2,600	720 3,600	640 3,200	1,880 9,400	ホワイトボード(大)
会議室 4	63	30	840 4,200	1,080 5,400	960 4,800	2,880 14,400	ホワイトボード(小)、流し台
会議室 5	27	12	360 1,800	480 2,400	400 2,000	1,240 6,200	ホワイトボード(大)
和室	38	18	480 2,400	680 3,400	560 2,800	1,720 8,600	10畳
ギャラリー	18	-	240 1,200	320 1,600	280 1,400	840 4,200	壁面ガラスケース、ビクチャーレール
プレイルーム 1	57	20	880 4,400	1,160 5,800	1,040 5,200	3,080 15,400	子ども用トイレ
プレイルーム 2A	43	15	680 3,400	880 4,400	760 3,800	2,320 11,600	子ども用トイレ、畳(一部)
プレイルーム 2B	52	18	800 4,000	1,040 5,200	920 4,600	2,760 13,800	子ども用トイレ
音楽・健康づくりルーム	113	40	1,480 7,400	2,000 10,000	1,760 8,800	5,240 26,200	アンプ・マイク(必要な設備は各使用者負担)、ビデオ、カセット、CD、MD、マイク、壁面鏡、更衣室(ロッカー、洗面台)
料理室	90	30	9:00~13:00 1,720 8,600	13:30~17:30 1,720 8,600	18:00~21:30 1,560 7,800	9:00~21:30 5,000 25,000	調理台6台のうち昇降式調理台2台、準備室(ロッカー、洗面台、ホワイトボード)

備考 1. 2区分にわたって継続して使用するときの使用料は、それぞれの区分の料金の合計額とします  
 2. 料理室の使用区分のみ、料理室枠内の記載時間とします  
 3. 上段:国際交流目的で使用するときの料金(内容審査あり)、下段:その他の活動で使用するときの料金  
 4. 使用時間には、準備、後片付けの時間を含みます(時間厳守)  
 5. 鍵は時間の5分前からお渡しができます。その際「使用承認書兼領収証」を必ずご提示ください

◎国際交流の活動を応援します!◎

## 登録グループ制度についてのご案内

とよなか国際交流センターでは「登録グループ制度」を設置し、国際交流の活動に組織的かつ継続的に取り組む方々の自主的な活動推進のための支援を行っています。

登録グループへの支援内容(一部)  
 ・国際交流目的で貸室を毎月2コマ(午前・午後・夜間のいずれか1室につき1コマ)まで無料で使用できます。  
 ・センター内の掲示板で情報提供できます  
 ・印刷機が無料で使用できます(紙は要持ち込み)

・センター内のロッカーが無料で利用できます。…など  
 その他、登録グループになるための要件、登録後の役割等については「登録グループ制度要項」に詳細に記載しています。豊中市のウェブサイトからもダウンロードできますので、ご関心のある方はご覧下さい。https://www.city.toyonaka.osaka.jp/jinken\_gakushu/kokusai/tourokuguru-pu.html  
 もしくは、当センターの受付でも入手可能ですので、お問合せ下さい。

「登録グループ活動紹介」の冊子をセンター受付にて無料配布中です



～地域や学校での国際理解教育にお役立て下さい!～

## 各国の民族衣装などを貸出します!

豊中市の公的教育機関は貸出料無料! 詳細はHPもしくはお電話にてお問合せ下さい。



●アクセス:阪急宝塚線「豊中」駅から徒歩1分